

【NEWS RELEASE】

2024年3月25日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

令和6年能登半島地震で被災した子どもの学びを支える緊急支援について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBCグループ」）は、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン（代表者：今井 悠介・奥野 慧、以下「CFC」）と、令和6年能登半島地震で被災した子どもたちへの緊急支援に取り組むことで合意いたしました。

1. 背景および目的

SMBCグループは、2023年度から新中期経営計画「Plan for Fulfilled Growth」で社会的価値の創造を新たに経営の柱の一つに据え、“SMBCグループ・スタディクーポン（※）”事業を開始し、特に子どもの教育・体験格差の解消に取り組んでいます。被災にともなう経済的な理由や生活環境の変化により子どもたちの学びや体験の機会が制限されることのないよう、被災した子どもたちに対し学習や習い事に使用可能なクーポン提供による緊急支援を行います。

（※）SMBCグループ・スタディクーポン：経済困窮家庭の子どもたちに対して、登録地域の学習塾や習い事等の学校外教育に用途を限定したクーポンを提供し、学ぶ機会の支援を行っています。

2. SMBCグループ・スタディクーポン（能登半島地震子ども緊急支援）について

被災世帯の子どもたちに対し学習塾や予備校、習い事の費用として利用できる緊急支援クーポン資金として新たに約1000万円の支援を行う予定です。応募方法や条件等、詳細は追ってCFCのホームページ（<https://cfc.or.jp/>）他で案内予定です。

今後も子どもたちの学びや体験の機会が制限されることのないよう、被災地で活動している団体等との連携を通じ、子どもたちの学びの機会と復興の支援を行ってまいります。

以 上